科目ナンバリング	U-LAS23 20002 SO48						
授業科目名 <英訳>	中国語IIＢ [文法・文化理解] C262 Intermediate Chinese B [Grammar, Cross-cultural understanding]			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 前田　尚香		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	金5	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

中国の著名な劇作家、曹禺の代表作『雷雨』を講読する。1934年発表のこの作品は、新劇作品の中でも最も上演回数の多い作品の一つで、中華民国時代の鉱山事業主の家庭に起こる悲劇を描いている。その芸術性と社会背景なども考察しながら、よく使われる口語表現を中心に中国語のレベルアップを目指す。

[到達目標]

・総合的なレベルアップを目指す。特に北方で実際に使用される口語表現に重点をおいて学ぶ。
・作品を通して、当時の社会背景や風俗習慣に対する理解を深める。

[授業計画と内容]

『雷雨』は比較的長編の劇本で全四幕の構成であるが、このうち第四幕を中心に講読する。

第１回　イントロダクション（作品や作者に関する説明、第一幕の概況など）
第２回　第二幕の解説（DVDなどで舞台の様子を見る場合もある）
第３回　第三幕の解説と講読（第三幕の一部分を読んでみる）
第４回　第三幕の内容の確認（DVDなどで実際の舞台の様子を見て第三幕の概況を理解する）

第５～14回　第四幕の講読
（毎回、配布テキストの２、３ページ分を読み進めてゆく。第四幕の半分程度を読み進めてゆく予定。文法や語彙に注意しながら、原文の表現と内容を毎回しっかり把握できるようにする。作者に関する説明も補足する。）

≪期末試験≫
第15回　フィードバック（DVDなどで第四幕の舞台上映を見て、作品について総括する。）

なお、以上は履修者の習熟度などにより若干変更する場合がある。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

学期末試験の成績（70%程度）に、平常点（30%程度）を加えて評価する。平常点は、主にテキストの日本語訳や課題についての発表で、既定の回数の発表ができなかった場合や、発表が一定レベルに達していなければ減点の対象とする。

中国語IIＢ　[文法・文化理解] C262(2)へ続く↓↓↓

中国語IIB　[文法・文化理解] C262(2)

[教科書]

授業中にプリント等を配布。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

履修生は毎回予習が必要。単語を注意深く調べ、自分で訳文を作ってくること。

[その他（オフィスアワー等）]